

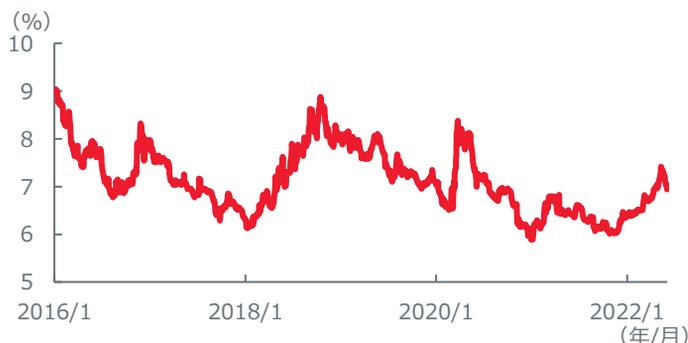
(対象期間：2022/5/30～2022/6/3)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移  
(2016年1月4日～2022年6月3日)

## 【株式市場】

週初、日中は上値の重い展開となりましたが、引けにかけて銀行株を中心に上昇しました。31日は銀行株などに海外からの資金流入が見られ上昇しましたが、4月に新規上場を果たしたハイテク株は業績悪化を受けて下落しました。2日、国内投資家の売りを背景に銀行株などの大型株が下落した一方、31日に下落したハイテク株は大幅上昇となりました。3日は中国の主要都市の制限措置の緩和を受けた需要の増加期待などから石炭株が上昇し、国内投資家からの資金流入を背景に底堅い展開となりました。インドネシア株式市場は前週末比上昇しました。

2022/5/27	2022/6/3	変化率
7,026.26	7,182.96	+2.23%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移  
(2016年1月1日～2022年6月3日)

## 【債券市場】

週初、インドネシア国債の利回りは外国人からの資金流入などを背景に低下（価格は上昇）しました。31日に行われたイスラム国債入札では応募額が前回の額を上回りました。入札結果を受けた債券市場は小動きとなりました。2日に発表された5月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比+3.55%となり、前回の3.47%から上昇しました。上昇幅が市場予想を下回ったことを受けて債券市場では安心感が広がり、利回りは低下しました。週末にかけて海外からの資金流入が続き利回りはさらに低下し、10年国債利回りは前週末比低下しました。

2022/5/27	2022/6/3	変化幅
7.083	6.941	-0.142

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移  
(2016年1月1日～2022年6月3日)

## 【為替市場】

週初、月末の米ドル買い需要などを受けて上値の重い展開となりましたが、その後は債券や株式市場への外国人からの資金流入を受けて上昇しました。2日に発表された消費者物価指数が市場予想を下回りましたが、前月比では上昇しました。中国・上海市の都市封鎖（ロックダウン）解除を受けたコモディティへの需要の高まりへの期待などを背景に週末にかけてルピアは上昇基調となりました。ルピアは前週末比で対円、対米ドルともに上昇しました。

2022/5/27	2022/6/3	変化率
0.8725	0.9018	+3.36%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社、および英国のM&amp;G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。